X-HUB TOKYO
GLOBAL STARTUP ACCELERATOR

X-HUB TOKYO
OUTBOUND PROGRAM

英国コース
Powered by CISL
募集要項

X-HUB TOKYO
GLOBAL STARTUP ACCELERATOR

X-HUB TOKYO GLOBAL STARTUP ACCELERATOR IS A PLACE TO ACCELERATE THE GROWTH AND SUPPORT OF THE STARTUP COMPANIES IN TOKYO

東京都 UNIVERSITY OF CAMBRIDGE INSTITUTE FOR SUSTAINABILITY LEADERSHIP CANOPY JETRO Japan External Trade Organization

20250708ver.

目次

英国コース

— Index —

01 Mission ミッション

02 Value 得られる価値

03 Program プログラム内容

04 Accelerator アクセラレーター

05 Application プログラムへの応募

06 Support Partners サポートパートナー

07 Considerations 留意事項

Mission

東京から、世界へ。

東京都は、東京の国際都市としての競争力維持、成長を目的として、
東京から多くのグローバルに活躍するスタートアップ企業を創出するために、
都内のスタートアップ企業等のグローバル展開を支援していく
プログラムを提供しています。

本プログラムでは、シリコンバレー、ニューヨーク、ヨーロッパ、英国、シンガポール、
インドネシアの６つのコースに分けて各地域へのグローバル展開を目的として、
各地域のエコシステムに精通しているグローバルアクセラレーターと提携し、
ブートキャンプやメンターとのメンタリング、展示会への出展等を通じて、
ビジネスパートナーとの提携や投資家からの資金調達に至る機会を提供します。

X-HUB TOKYO
GLOBAL STARTUP ACCELERATOR

Value

欧州最大のスタートアップエコシステムを有する英国にて、特に
クリーンテック・サステナビリティに関連する事業を行う
東京スタートアップを対象に以下をサポートします。

1. マーケットインサイトの獲得
2. バリュープロポジション・MVPの明確化
3. ターゲットカスタマー・ビジネスパートナーとのマッチング
4. 現地VC/CVCネットワークの提供

スクリーニングプロセス＆プログラムスケジュール

※下記スケジュールは運営上の都合などにより変更になることがございます。あらかじめご了承ください。

企業募集・選考・結果通知	Online Program / Workshop（オンライン/東京）	現地プログラム（英国）
7月7日エントリー締切	9月上旬～現地プログラムまで	11月上中旬頃（10～12営業日程度；予定）（2025.06.17更新）

Startup Screening :

採択企業数 : 10社程度

応募企業の中から JETROとアクセラレーターにて参加企業を選考

エントリー締切

7月14日（月）13:00 JST（2025.07.08更新）

エントリー締切までにp.20記載の資料・ロゴの提出がない場合、不採択となります。（2025.07.08更新）

エントリーはこちら

https://www.jetro.go.jp/customer/act?actId=B0072274Y

書類選考通過企業には、7月11日（金）頃にお知らせし、7月14日（月）～18日（金）にオンライン面接（英語）を受けていただく予定ですので、ご承知おきください。（2025.06.17追記）

Kick off Webinar（オンライン）

- プログラムのオリエンテーション、参加企業同士のイントロダクションセッション、プログラムのオンボーディング

1on1 Mentoring（オンライン）

- 各社支援ニーズに応じたメンターをアサインし、プログラムの中目標・KPIを設定の上、個別メンタリングを行う。

Workshop（東京）

- アクセラレーターが来日し、対面ワークショップ（1日もしくは半日×2日）を実施。各社の支援ニーズや事業課題をより深く理解し、現地プログラムでの各社支援プログラムをデザインする。

オンライン面接については、7月7日（月）までの応募企業のうち対象企業には7月11日（金）頃に、7月8日（火）以降の応募企業のうち対象企業には7月11日（金）以降7月16日（水）までに随時お知らせする予定です。
7月18日（金）までにオンライン面接を受けられない場合、不採択となります。（2025.07.08追記）

現地プログラム

- ロンドン、オックスフォード、ケンブリッジのいずれかで5～7営業日程度。（2025.06.17更新）
- 英国プログラム終了後、フィンランドのスタートアップイベント Slush への参加（希望者のみ）。**サイドイベントも合わせ、5営業日程度。**（2025.06.17追記）
- 各社で個別ネットワーキング等現地事業開拓活動ができる時間も十分にとったプログラムとする予定です。
- 英国事業進出におけるラーニングセッション
- 1on1 mentoring、ピッチコーチング、ビジネスマッチング
- Demo Day（英国スタートアップエコシステム関係者を集めたピッチイベント）の実施
- Wrap upセッション

現地プログラム概要

【プログラム時期】(2025.06.17更新)
2025年11月上中旬頃（10～12営業日程度；予定）現地集合・解散
※詳細なスケジュールは、現地プログラムの約1か月前にご案内いたします。
※無料（プログラムの受講、現地プログラム期間中の宿泊場所を無償提供）
※ただし、往復の航空券代等の現地渡航に要する経費は参加者負担

【プログラム内容】
（前半5～7営業日程度　英国）(2025.06.17追記)
■英国事業展開に関するラーニングセッション
■メンタリング、ビジネスマッチング
■ピッチ指導
■ Demo Day
■ Wrap upセッション
（後半5営業日程度　フィンランド　※希望者のみ）
■ ピッチイベント登壇 (2025.06.17追記)
■ Slush 2025・サイドイベント（ヘルシンキ）への参加（出展なし）(2025.06.17更新)
※Slushに関しては、東京都スタートアップ戦略推進本部にて、Slushへブース出展するスタートアップを別途募集予定（出展サポート、7月頃募集開始）です。X-HUBのプログラム参加者も対象となりますのであわせてご検討ください。

英国コースへの応募は、事前のオンラインプログラムの参加及び原則現地プログラムへの参加を要件とします。
また、同一の担当者が全てのプログラムに参加いただくことを前提とします。

現地プログラムは感染症や渡航先の現地状況によっては急遽渡航を中止し、オンラインプログラムに切替させていただく場合がございます。現地プログラムが中止となった場合、参加者及び関係者が現地プログラムへの参加のために支出した費用や関連する航空券等のキャンセル料を含むその他の経費・損失及び損害は一切補償しないことをご承知おきください。

SLUSH 2025概要

日程	会期：2025年11月19日(水)～11月20日(木)
開催場所	会場： Helsinki Expo and Convention Center 住所：Messuaukio 1, 00520 Helsinki
主催	SLUSH
特長	✓ 北欧最大級のスタートアップイベント ✓ 現在では世界中からスタートアップ、投資家、企業、メディアが集まるグローバルなイノベーションの祭典となっている ✓ 環境・社会課題に取り組むスタートアップや、ディープテック系の出展が多く、質の高い技術系スタートアップが集結 ✓ イベントの運営は学生中心で、若い力と情熱がイベント全体に反映されている ✓ 専用アプリを活用した効率的なマッチングおよび「一緒に何かを生み出す」ことを目的とした深い対話と協業の場が特徴。
来場者数	2024年 全体来場者数：約13,000人 国籍：90か国以上 スタートアップ：5,500社以上、投資家：3,300人以上

※前回と今回とで異なる内容となる可能性があります。
あくまで参考としてご参照ください。

現地プログラムでの講義の様子

1on1 メンタリング

現地エコシステムプレイヤーを招いたDemoday

アクセラレーター

UNIVERSITY OF CAMBRIDGE
INSTITUTE FOR SUSTAINABILITY LEADERSHIP

CANOPY

ケンブリッジ大学サステナビリティ研究所
(CISL - University of Cambridge Institute for Sustainability Leadership)*
の一部であり、グローバルサステナビリティに関する課題解決を加速させる
スタートアップ・起業家・中小企業のコミュニティ。
アクセラレーションプログラムと合わせ、ワークスペース・サポート・知識や
ネットワークへのアクセスを提供している。

*ケンブリッジ大学サステナビリティ研究所 / University of Cambridge Institute for Sustainability Leadership (CISL)

人・自然・気候のための経済変革を実現するために、グローバルリーダーシップを活性化するケンブリッジ大学内の研究所。
CISLの持つグローバルネットワーク、ケンブリッジ・ケープタウン・ブリュッセルのハブを通じて、
ビジネス・金融・政府などのリーダーやイノベーターと協働し、持続可能な未来に向けた行動を加速させている。

REASON

1

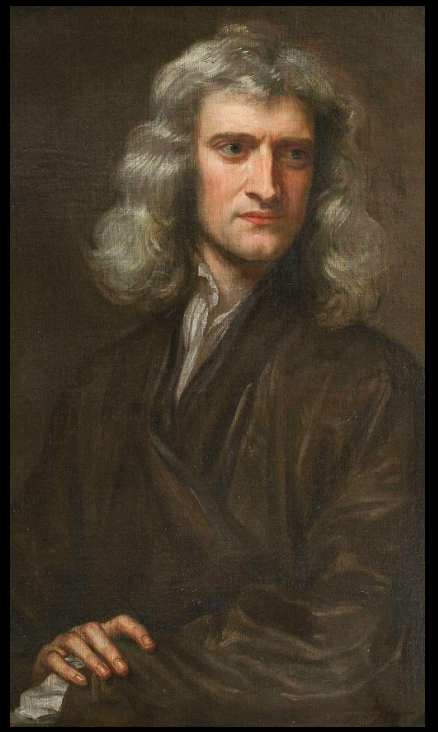
世界大学ランキング上位６校に入るケンブリッジ大学では世界最高レベルの技術革新を創出、魅了している

VocalIQ
Apple により買収

Deepmind
Google により買収

Evi
Amazon により買収

歴史あるケンブリッジイノベーション



1668

望遠鏡
ザイザック・ニュートン卿

1983

ARM プロセッサー
ソフィー・ウィルソン

REASON

2

世界イノベーションハブランキング欧州トップのケンブリッジイノベーションエコシステムに加わることができる

2023年ランキング
ケンブリッジエコシステム

特に科学技術ソリューションでは、ケンブリッジは世界をリードしている

世界No.1： 1人当たりのSTEM*分野ソリューション

世界No.1： 1人当たりの新興企業数

	Research Innovation Hub Scores	Research innovation	Science and technology resources	Research institutions	Scientific infrastructure	Knowledge creation
#1	New York	100.00	91.39	100.00	67.51	86.11
#2	San Francisco-San Jose	97.93	100.00	77.45	80.51	96.45
#3	Boston MA	94.24	97.60	78.24	62.20	96.55
#4	Beijing	88.40	73.54	88.23	100.00	69.01
#5	Guangdong-HK-Macao	86.17	68.48	94.90	70.90	73.29
#6	Geneva	85.83	88.11	65.10	61.36	100.00
#7	**Cambridge**	**85.83**	**95.01**	**65.10**	**62.82**	**92.66**
#8	London	85.17	78.30	78.24	62.71	84.46
#9	Oxford	84.67	89.13	65.10	61.36	95.67
#10	Zurich	81.54	80.66	70.20	61.36	87.63
#11	San Diego	80.83	77.25	67.25	63.45	91.81

*STEM：Science（科学）、Technology（技術）、Engineering(工学）、Mathematics(数学)

REASON

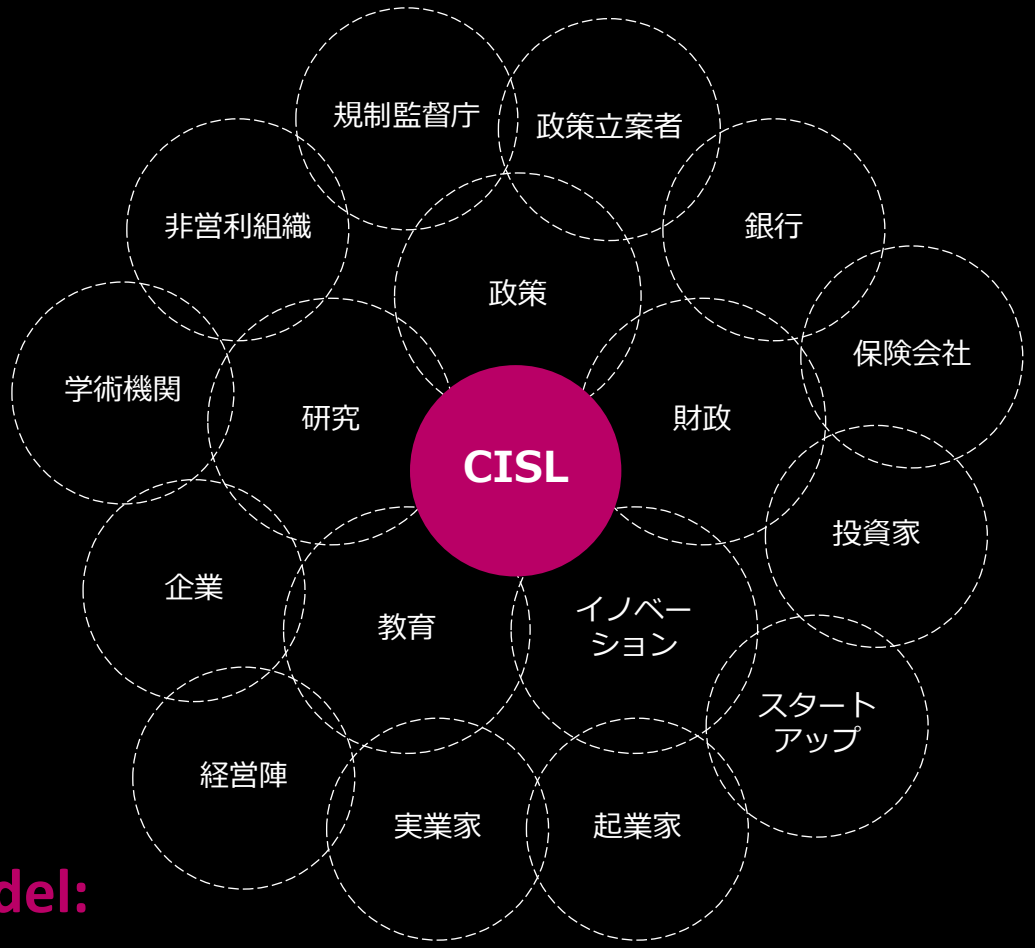
3

CISLが35年に及び蓄積してきた知見を元に、イノベーションプロセスにサステナビリティを融合する

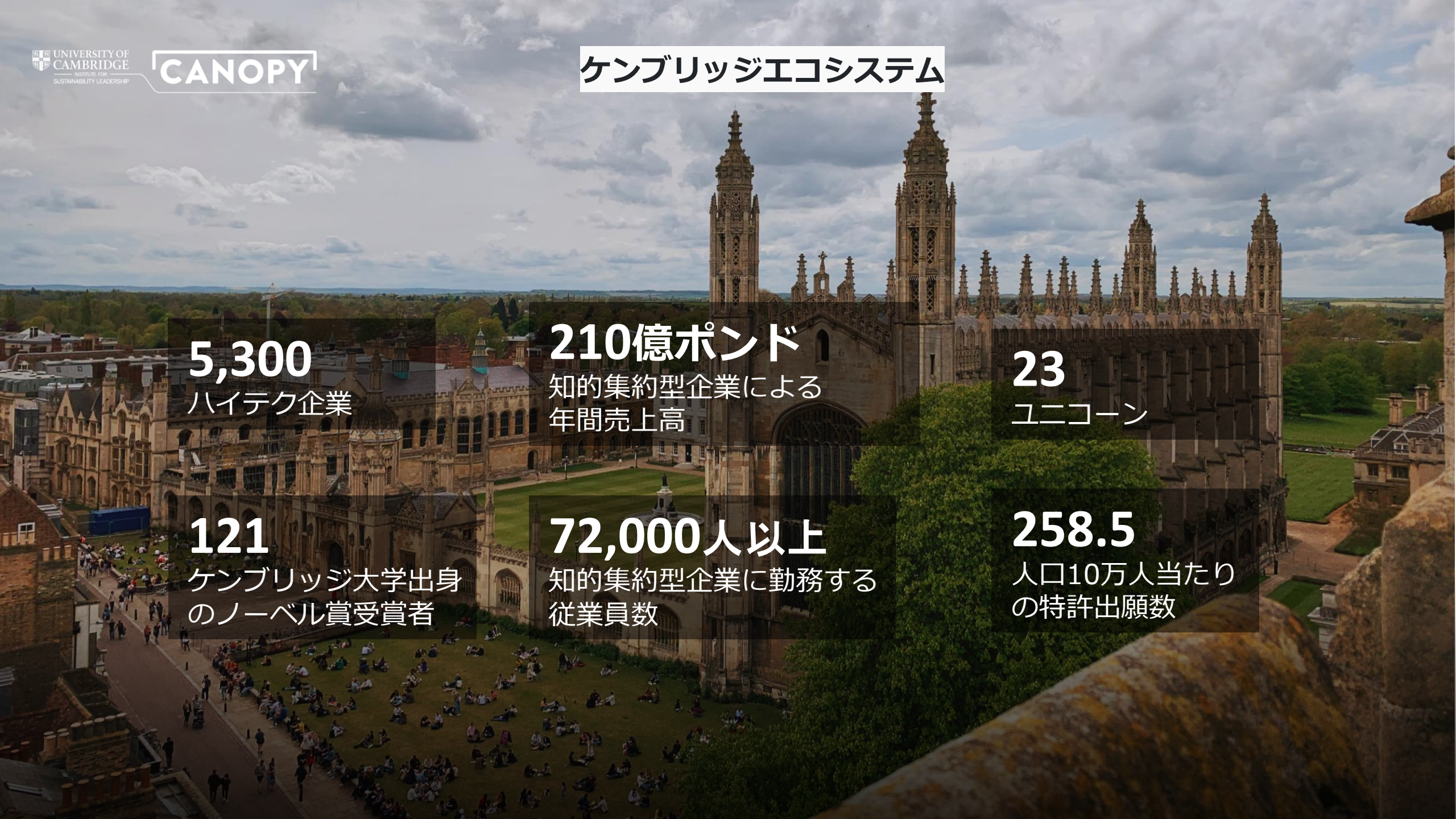
REASON

4

CISLの持つ幅広いネットワークを活かして企業、政府、学術機関と共創し、最高レベルのイノベーションプログラムを創出している



The CISL 360° Engagement Model:


UNIVERSITY OF CAMBRIDGE
INSTITUTE FOR SUSTAINABILITY LEADERSHIP
CANOPY
ケンブリッジエコシステム
5,300
ハイテク企業
210億ポンド
知的集約型企業による
年間売上高
23
ユニコーン
121
ケンブリッジ大学出身
のノーベル賞受賞者
72,000人以上
知的集約型企業に勤務する
従業員数
258.5
人口10万人当たり
の特許出願数

ケンブリッジクラスター　Silicon Fen (シリコン　フェン)

UNIVERSITY OF CAMBRIDGE
INSTITUTE FOR SUSTAINABILITY LEADERSHIP

Connected Cambridge

CSAR Cambridge Society for the Application of Research
GROWTH WORKS
entrepreneurial postdocs of cambridge
CAMBRIDGE &
CAMBRIDGE INNOVATION & ENTREPRENEURSHIP
one nucleus
Agri-Tech East
CAMBRIDGE AHEAD
Cambridge Network
CAMBRIDGE CLEANTECH
CW CONNECTING THE DIGITAL WORLD

Space & Infrastructure

Babraham Research Campus
Cambridge Science Park
启迪英国 TUSPARK UK
THE BRADFIELD CENTRE
GRANTA PARK CAMBRIDGE
WELLCOME GENOME CAMPUS
Eagle Labs
CANOPY
CAMBOURNE PARK
Cambridge Biomedical Campus
ideaSpace
Cambridge Research Park
CAMBRIDGE BUSINESS PARK
HAVERHILL RESEARCH PARK
ST JOHN'S INNOVATION CENTRE

Corporates

bsi.
arm
Microsoft
AstraZeneca

Investment & Professional Services

CAMBRIDGE INNOVATION CAPITAL
UNIVERSITY OF CAMBRIDGE enterprise
startcodon
Deeptech Labs
Amadeus Capital Partners
CAMBRIDGE ANGELS
Parkwalk Investing in Innovation
CAMBRIDGE CAPITAL GROUP
IQ CAPITAL
Martlet

Accelerators, incubators & capacity builders

CANOPY
Maxwell Centre
UNIVERSITY OF CAMBRIDGE enterprise
ENTREPRENEURSHIP LAB KING'S COLLEGE CAMBRIDGE
CJBS
FOUNDERS. At the University of Cambridge

Knowledge Engine

a.r.u. Anglia Ruskin University
MRC Medical Research Council
MILNER THERAPEUTICS INSTITUTE
Cambridge Consultants
CAPE
wellcome sanger institute
NIHR National Institute for Health Research
NIAB
UNIVERSITY OF CAMBRIDGE
IfM MANAGEMENT TECHNOLOGY POLICY
CANCER RESEARCH UK CAMBRIDGE INSTITUTE
Babraham Institute

CISLの600社を超える企業ネットワークの一例：

投資、企業、スタートアップ等経験豊富なメンター＆アドバイザー

Anna Lungley Chief Sustainability Officer Dentsu	Nicolette Bartlett Director of Carbon Pricing, CDP	Ritu Raj Head of Sustainability Technology, Unilever	Simon Hombersley Serial Entrepreneur Exited Founder
Natasha Terinova Investor/Partner, REACH UK	Irene Maffini Investor, Mentor	Peter Bachmann Managing Director Gresham House	Dr Michael Anstey Partner, Cambridge Innovation Capital
Sammy Fry Head of Climate Tech Nation	Munish Datta Director of Sustainability Specsavers	Phillipe Joubert Founder & CEO of Earth on Board	Dr Lisa Smith Advisor Carbon 13

* これらはほんの一例です。スタートアップのセクター、技術、ご要望に沿った最適なアドバイザーやメンターを選びます。

CISL パートナーチーム

Sam Laakkonen

Senior Director
Sustainability Innovation
and Entrepreneurship

シリアルアントレプレナー＆
複数のエグジッドに成功。

20年以上に渡り世界中のスタートアップ、スケールアップエコシステムに従事。メンターとして支援したスタートアップは250社以上に上る。
Spotify等テクノロジー企業のシニアポジションも務める。

Viola Jardon

Head of Innovation
Programmes

アジアや英国において20年以上テクノロジーセクターに従事。

世界中のアクセラレーターにてメンターを務める。

イノベーションプログラムや実証プログラムの運営を数多く手がけ、投資家にも幅広いネットワークを有する。

Masako Eguchi-Bacon

Japan-UK Expert

25年以上に渡り、日米、日アジア、日英、日欧等、国境を超えたビジネス設立やイノベーションプログラムに従事。

英国にて起業、Ocean Bridge Management (OBM) を設立。
日本の独立行政法人等のアドバイザーも務める。

英国コース プログラムエントリー

募集企業数
10社程度

選考方法
書類＆オンライン面接

参加費
無料

※プログラムの受講、現地プログラム期間中の宿泊場所を無償提供。ただし、往復の航空券代等の現地渡航に要する経費は参加者負担。

対象企業

1. 都内スタートアップ企業であること（都内に事業所を有すること）
2. 創業から概ね10年以内の独立した企業であること
3. 自社独自技術・ノウハウに基づくSustainability, Cleantech領域の先進的プロダクト・サービスを有している、あるいは、開発中の場合POCを完了していること
4. 海外におけるビジネスデベロップメントの責任者を含む「チーム」が構成されていること
5. 英語がビジネスレベルで対応可能な、意思決定権をお持ちの方が必ず参加できること
6. ご利用条件に同意いただき、本コースに関わる全てのプログラムに参加できること
7. 事業成果把握のために事務局が行うアンケートを通じて海外展開に繋がる商談成約（業務提携、資金調達等）およびその見込みについて報告し、事業成果普及に協力できること

応募方法

エントリー締切までに1と2の両方をご提出ください

1 エントリーフォーム入力

▼

2 ピッチ資料(英語)、企業ロゴを提出

（2025.07.08更新）　（2025.07.08更新）

エントリー締切：7月14日（月）13:00 JST

※X-HUB TOKYOプログラムは最大２コースまで参加が可能です。
　エントリーの際は、計画的にコース選定をご検討ください。
※参加者の自己都合によるキャンセルは、認められません。採択通知送付後に同意書を提出いただきます。同意書提出後にキャンセルされた場合は、ジェトロが参加準備に要した費用をご負担いただきます。

サポートパートナー

Onedrops
Tactics Beyond Limit.
リーダーを支える特殊部隊型コンサルティング

Webサイト：　https://www.onedrops.com/

ABOUT：

戦略再設計、リブランディング、アプリ開発(パキスタン拠点)、現地人材も活用した海外調査・商談支援、知財戦略、米国法人設立など多角的に支援。
また「英語×リーダーシップ」に特化した独自の英語プログラムも展開。
大手企業幹部からスタートアップ・VC経営者、士業まで、3,000名以上をサポート。2018年以降、J-Startup支援企業として、全国のJETROや自治体と連携したスタートアップ支援実績も多数。

村重 亮
(Founder & CEO)

国内外の多数のプロジェクト経験と実績を持つ。複雑状況下の課題真因の特定や突破口設定が得意
X-HUBでは日本語で議論が必要な参加者を担当。

Nikalas Maclean
(Executive Coach)

X-HUB英語プログラムのメイン講師。
スタートアップの英語ピッチ・商談指導、大手企業の経営幹部コーチングなどの実績多数。

サポートプログラム

Communication Training（英語トレーニング）

ネイティブ講師と英語ピッチ・商談など、本番に備えた準備を実施
※個別トレーニング120分（1社 につき60分×計2回まで受講可）

1. **Pitch Deckをもとに表現をブラッシュアップ**
   → 自社の価値や自分の強みを英語で明確かつ魅力的に伝える構成・表現をアドバイス
2. **伝わるストーリー構成のアドバイス**
   → 投資家・顧客・パートナーなど、ねらいに応じた伝わる構成と語り方の改善点をアドバイス
3. **ネイティブ講師への模擬ピッチ＋フィードバック**
   → 実践想定練習により経験値をかせぎ、その場でのアドバイスを通じて精度を高める

サポートパートナー

Deloitte.
デロイトトーマツ

現地プログラムにおける商談の確度を高めるため、本コース採択者様の課題やニーズに合わせたサポートプログラムを用意しております。
（提供：デロイトトーマツベンチャーサポート㈱、デロイトトーマツリスクアドバイザリー(同)）

サポートプログラム

-トーマツメンタリング-

※A,Bより複数選択可能
※メンタリング回数は上限2回まで
※原則、現地プログラムまでに受講

A 海外の大企業をはじめとする連携先候補との協業仮説の構築支援やビジネス面での横断的なメンタリング

B 英語で自社の強みや魅力を訴求するピッチデック作成に向けたアドバイス

-トーマツネットワーキングイベント-

海外事業展開に向けた現地有識者とのネットワーキング機会に繋がるよう、デロイトトーマツの企画により本コース採択者様合同イベントを実施いたします。

※詳細は別途ご案内いたします。

JETRO・現地アクセラによるメインプログラム

詳細は採択後キックオフにてご案内いたします。
ぜひご活用ください。

キャンセル規定

参加者の自己都合によるキャンセルは、認められません。
採択通知送付後に同意書を提出いただきます。同意書提出後にキャンセルされた場合は、ジェトロが参加準備に要した費用をご負担いただきます。

留意事項

- 本事業は、戦争、情勢不安、天災、感染症、その他特別な事情により、ジェトロの判断で実施を見合わせる可能性があることを予めご了承ください。なお、本事業を変更・中止したことで発生する航空券等のキャンセル料を含む、参加者及び関係者が本プログラムへの参加のために支出した費用、提供した支援により直接・間接にかかわらず生じた結果に関連して発生する経費・損失及び損害については一切補償しないことをご承知おきください。
- エントリーいただいた内容について、ジェトロより確認させていただく場合があります。
- 参加はジェトロが参加者として適当であると承認することを要件とします。ジェトロは、参加者が参加資格を有しないことが判明した場合、参加の承諾、取り決めをしたときも含めて何時でも、それらを無効とすることができます。この場合、参加者は、参加の無効に起因し又は関連して生じた如何なる損害についてもジェトロにこれを賠償請求できないものとします。
- ジェトロが成果把握等のために実施するアンケートや電話・メールによるフォローアップ調査には必ずご回答願います。

- 参加者と商談相手のトラブルについては、一切責任を負いません。
- 参加者には、ジェトロの「反社会的勢力への対応に関する規程」第２条（下記URL参照）で定義する反社会的勢力に該当せず、かつ、それらと関係を有しないことを確約いただきます。　(https://www.jetro.go.jp/ext_images/disclosure/antisocial/hansyakai-taiokitei.pdf)
- 以下の事項に反することが判明した場合、ジェトロは本プログラムへの参加を無効とします。参加者は、参加の無効に起因し又は関連して生じた如何なる損害についてもジェトロにこれを賠償請求できないものとします。
    - 過去に国・都道府県・区市町村等が実施する事業に関して、不正等の事故を起こしていないこと
    - 連鎖販売取引、ネガティブ・オプション（送り付け商法）、催眠商法、霊感商法など公的資金の支援先として適切でないと判断される業態を営むものではないこと
- 事業成果把握のために、ジェトロが実施するアンケート等にご協力いただくとともに、支援期間中及び支援終了後に関わらず、商談の成約、資金調達の成功、IPO（株式公開）等、ビジネスに進展があった場合、報告していただきます。また、支援期間中及び支援終了後一定期間（5年程度）についても、進捗状況等を報告していただきます。なお、報告いただいた内容や、本事業から得られた成果内容は、お断りの上、本事業の成果普及の一助とするため、セミナー、WEBサイト、報告書等各種手法により、企業名を含めた事業成果報告並びに東京都及びジェトロの広報活動に利用させていただく場合がございます。
- 本事業の成果普及及び情報発信のため、参加者を含む写真、インタビュー動画等を撮影することがあります。これらにご協力いただくとともに、肖像利用の了承をいただきます。
- 本プログラム選考通過時は、ジェトロは広報媒体にて会社名・会社ロゴ等を掲載させていただきますので、あらかじめご了承ください。
- 本プログラム応募・参加に伴う企業情報は、本プログラムにおける、審査、広報及びプログラム運営の目的とし、主催の東京都、運営協力のデロイトトーマツリスクアドバイザリー合同会社、デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社、ジェトロが契約するアクセラレーター等の事業関係者間で共同利用をさせていただく場合がございます。また、ジェトロから関連するプログラムのご案内をさせていただく場合がございます。

英国コース

コース名	分野	アクセラレーター	アクセラレーターの特徴	スケジュール			現地プログラム内容（予定）
				募集締切	プログラム開始時期（予定）	現地滞在時期（予定）	
ニューヨーク	指定なし ※重点分野：AI・Climate Tech・Clean Tech	ERA GLOBAL	ニューヨークを拠点に、各国の30以上のパートナーと連携してBootcampなどのプログラムを開催。200社以上のスタートアップを支援。	7月7日 （2025.07.01更新）	8月中旬	9月21日～27日	・メンタリング ・ネットワーキング ・ビジネスマッチング ・Demoday 等
シリコンバレー	指定なし	SILICON VALLEY IN YOUR POCKET	シリコンバレーを拠点に、世界40カ国で3,700以上のスタートアップを支援。独自の投資家ネットワークを持ち、北米のみならずグローバルなサポートが可能。	7月14日	8月25日ごろ	10月下旬頃 （1～2週間）	・TechCrunch Disruptへの出展 ・メンタリング ・ネットワーキング ・Demoday 等 （2025.06.17更新）
英国	Cleantech, Sustainability 等	UNIVERSITY OF CAMBRIDGE CANOPY	サステナビリティ領域に強みを持つ。ケンブリッジを中心とした独自ネットワークを通じ、ビジネス・金融・政府などのリーダーやイノベーターと協働。	7月14日 13:00 （2025.07.08更新）	8月下旬	11月上中旬頃 （10～12営業日程度） （2025.06.17更新）	・メンタリング ・ネットワーキング ・ビジネスマッチング ・Demoday 等
ヨーロッパ	Digital Health, Fintech, Edtech, Frontier Tech, Green Tech, Investment	調整中		7月28日	9月中旬	3月1日～6日	・4YFNへの出展 ・メンタリング ・ビジネスマッチング 等
シンガポール	Deeptech, Advanced Manufacturing, Healthcare,Greentech, ICT, DX等	TRIBE	1,000社以上のテック系スタートアップを創業・育成・投資。東南アジア各国に広域なネットワークを有し、PMFをサポート。	7月14日	8月下旬	10月28日～11月1日	・SWITCHへの出展 ・ビジネスマッチング ・メンタリング ・現地エコシステム関係者とのネットワーキング 等
インドネシア	Digital, Medical, Agritech, Aquatech, Sustainability	KUMPUL	ジャカルタを拠点にASEAN各国、オーストラリア、インドなどのスタートアップの支援実績あり。多岐にわたる分野の支援が可能。	8月4日	9月下旬	11月30日～12月4日	・メンタリング ・ビジネスマッチング ・ネットワーキング ・Demoday 等

プログラムに関するお問い合わせ

JETRO スタートアップ課（担当：畑﨑・林）
〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル7階
Email: JETRO_X-HUB_INQUIRY@jetro.go.jp

X-HUB TOKYO
GLOBAL STARTUP ACCELERATOR

主催：東京都　運営：JETRO　協力：Deloitte. デロイト トーマツ